事業評価シート　（平成26年度分）

1．事業の位置付け

事務事業名	介護老人福祉施設整備費等助成事業		
事業担当	福祉部　高齢福祉課		
事業種類	● ハード　　○ ソフト		
総合計画の位置付け	'02	基本目標2　子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	
	'03	③（健康・安心・福祉力）その人らしく安心できる生活を支援する	
	'02	2 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する	
根拠法令等	平塚市老人福祉施設の施設及び設備の整備費助成要綱		
対象・受益者	特別養護老人ホームを整備する社会福祉法人	事業期間	
委託、協働	［委託：　3セク・財団　企業　NPO　その他 ］［協働：　］		

目的・目標	事業の概要
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の入所待機者が解消しています。	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）の整備を支援します。

2．事業の検証

活動指標①

指標名	支援施設数		単位	施設
説明・算定式	介護保険事業計画[第５期]に基づく			

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標	4	2	2	0
実績	3	2	2	

活動指標②

指標名		単位	
説明・算定式			

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標				
実績				

成果指標①

指標名	解消された待機者数	単位	人
説明・算定式	定員増により解消された待機者数（介護保険事業計画[第５期]）に基づく		

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標	0	80	137	0
実績	0	80	137	

成果指標②

指標名		単位	
説明・算定式			

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標				
実績				

進捗状況	①：予定どおり
遅れている理由	

平成26年度の主な取組と成果

特別養護老人ホーム1施設１２０床が平成２７年3月１日に開所したため、２６年度の出来高である８０％分の補助金を執行しました。（２５年度に２０％を執行済みです。）
別の１施設１７床の増改築については、補助金の執行はありませんが平成２７年3月２日より入所を開始しました。

平成26年度の検証結果	A：成果があがった

<table>
<tr><th rowspan="5">事業分析</th><th>項目</th><th>分析の視点</th><th>左記の視点に関する分析･課題の抽出</th><th>総合評価</th></tr>
<tr><td>必要性</td><td>■ 市民ニーズ
□ 事業目的の達成状況
■ 市の関与の必要性
□ その他</td><td>特別養護老人ホーム入所待機者が依然として多いことから、市民ニーズが高く、市民のニーズに応えるため、特別養護老人ホームを整備する社会福祉法人に対する市の助成が必要です。</td><td>● 高
○ 低</td></tr>
<tr><td>有効性</td><td>□ 上位施策への貢献
■ 市民満足度を高める方策
□ 継続による成果向上の可能性
□ その他</td><td>入所待機者を解消することにより、介護者の負担を軽減できることから、有効性は高い事業です。</td><td>● 高
○ 低</td></tr>
<tr><td>妥当性</td><td>■ 事業の目的、対象、内容
■ 受益者負担、補助額
□ 業務の執行体制（人員配置、業務分担）
□ その他</td><td>特別養護老人ホームの建設費補助は、国の補助がなくなり、社会福祉法人の負担が増加していることから、施設建設促進の観点により市が助成を行うことは妥当です。</td><td>● 高
○ 中
○ 低</td></tr>
<tr><td>効率性</td><td>□ 業務プロセス改善による効率化の方策
□ コスト削減の可能性
■ 事業手法（民活の余地、事業形態の検討）
□ その他</td><td>特別養護老人ホームを直接整備、運営する自治体もありますが、民間活力を活用する方が効率的です。</td><td>● 高
○ 中
○ 低</td></tr>
</table>

今後に向けた課題の分析

特別養護老人ホーム入所待機者を解消するためには、施設の整備だけでなく、高齢者が住み慣れた地域で安心して長寿を楽しめるよう、生活支援や在宅介護サービス、家族介護者支援等の充実を図るなど、総合的な取組みが必要です。

3．年度別事業内容･決算額

（単位：千円）

		平成24年度 決算額	平成25年度 決算額	平成26年度 決算額	平成27年度 予算額
事業内容		介護老人福祉施設整備への支援	介護老人福祉施設整備への支援	介護老人福祉施設整備への支援	介護保険事業計画［第6期］に基づく整備事業者の公募等による決定
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他　特財	0	0	0	0
	一般財源	39,000	132,600	166,400	0
事業費（A）		39,000	132,600	166,400	0
執行率（%）		100.00	100.00	100.00	

4．今後の事業展開（担当課としての提案）

平成28年度の取組方針

平成26年度に策定した高齢者福祉計画（介護保険事業計画[第6期]）により、特別養護老人ホームの建設と並行して在宅介護サービスを充実させ、総合的に待機者の解消に努めていきます。平成28年度は選定した法人と補助金交付や工事入札等の手続き等を進めていき、工事進捗率に応じた助成額を交付します。

課長コメント

高齢者福祉計画(介護保険事業計画[第6期])に定めた２２０床の整備目標を達成できるよう、補助金の執行などにより事業者の支援を行います。